

東風

こち

春号 2018年 vol.13

Contents

- 1 特集 新院長あいさつ
- 2 リードスペースメーカーについて
認知症バイキング
- 3 ネパール医療スタッフ来院
駐車場予約が必要な時間帯を変更します
新病棟建設NEWS vol.4
- 4 連携医紹介 名古屋東女性のクリニック
ヘルシーレシピ イチゴ大福
形成外科の開設

特集 新院長あいさつ

この度、4月1日付けで名古屋市立東部医療センターの病院長を拝命しました村上信五です。

昨年の10月から病院長補佐として勤務しておりましたが、それまでは長年、名古屋市立大学で耳鼻咽喉科の教授、診療部長を務めてきました。現在、偶然にも当院には私以外に村上の姓を持つ医師が2名勤務しておられます。おひとは院長代行で産婦人科医の村上勇先生、もうおひとは副院長で循環器内科医の村上善正先生です。村上の姓は元来、室町時代から戦国時代にかけて瀬戸内海を中心に活躍した村上水軍に由来すると思っていました。というのは、私自身、生まれは四国の愛媛県、今治市沖の瀬戸内海にある大島で真に能島村上水軍の根拠地のあったところなのです。ところが、勇先生と善正先生にお聞きすると、お二人とも愛知県出身とのことでした。名古屋の瑞穂区にも村上町という地名がありますが、過去に村上一族がこの地に移り住んで町名がついたのではと勝手に想像しているところです。何百年か遡れば勇先生や善正先生とも繋がってくるかもしれません。

本広報誌「東風（こち）」は東部医療センターからの風という情報提供の意味合いでしょうが、学問の神様、菅原道真が詠んだ「東風吹かば匂いおこせよ梅の花、主なしとて春な忘れそ」にも出てくる「東風（こち）」の語源は瀬戸内海の漁師言葉で春を運ぶ風といわれています。さて、その東風情報ですが2月に愛知県から救命救急センター指定を受けました。年間7,700台の救急車を受け入れています、今後はより重症な患者さんが搬送されることが予測されますので、体制を整えているところです。また、現在、平成31年度内の開棟をめざして、昨年より新病棟の建設が進んでおります。その工事のため病院敷地内の駐車場が減り、患者さまには大変不便をおかけしております。病院としては、近隣に駐車場を借り、また地下鉄の池下駅から送迎バスを10～15分毎に巡回させていますので、今しばらくご辛抱いただきますようお願いいたします。

最後に、私自身は耳鼻咽喉科医で慢性中耳炎や耳管開放症、顔面神経麻痺、聴神経腫瘍などを専門にしております。木曜日に外来診察を行い、手術も行っておりますので、受診いただければと思います。また、近隣の開業医の先生方には患者さんの紹介も重ねてお願い申し上げます。



略歴

専門：耳鼻咽喉科

昭和55年	愛媛大学 医学部卒業
昭和62年	愛媛県立中央病院 副院長
平成元年	米国スタンフォード大学 留学
平成4年	愛媛大学医学部 耳鼻咽喉科 講師
平成10年	名古屋市立大学医学部 耳鼻咽喉科 教授
平成24年	名古屋市立大学 学長補佐
平成26年	名古屋市立大学 医学部付属病院 副病院長
平成29年	名古屋市立東部医療センター 病院長補佐
平成30年	名古屋市立東部医療センター 病院長

リードレスペースメーカーについて

ペースメーカーとは

ペースメーカーは病気により遅くなりすぎた脈拍を補うためにからだに植込まれる医療器械をいいます。従来は図の左のような形態で、本体（電池）を胸の皮膚の下に、さらに本体からの電気刺激を心臓筋肉まで送るためのリードと呼ばれる電線を血管の中に埋込む必要があります。そのため、患者さんはいつも器械による胸の膨らみと傷あとを意識しなければならず、またリードが断線したり、胸の傷あとを通してばい菌がからだに侵入することもあります。

従来のペースメーカー



リードレスペースメーカー



新しいペースメーカー ～リードレスペースメーカー～

リードレスペースメーカー（図右）は本体を極限まで小さくし（1cc）、さらにリードを無くして一体化し、直接心臓の筋肉に植込むものです。そのため患者さんはペースメーカーの存在を忘れるほどです。実際の植込みは股の付け根の小さな傷で行うことが可能で、手術時間も従来の半分で済みます。そして何より上記の諸問題が払拭されています。

現在、このペースメーカーはすべての患者さんに適応になるわけではありません。今後のテクノロジーの進歩により適応は拡大していくことが期待されています。



最後に

当院もリードレスペースメーカー植込み施設および実施医基準を満たしており、既に3名の患者さんにこのペースメーカーを安全かつ有効に植込んでおります。このペースメーカーの詳細や適応についてご質問などがありましたら、循環器内科医までご相談ください。

バイキング昼食会

～NST&OCT合同食事会～
(栄養サポートチーム&認知症ケアチーム合同食事会)

日差しに春らしさを感じられるようになった3月23日、桜えびご飯や木の芽田楽など春らしいメニューをそろえてバイキング形式の食事会を開きました。この食事会は毎月、少しでも食事を楽しく食べていただけるように、食欲の落ちた患者さんなどを中心に、20名程の方がホールに集まって、時にはご家族も一緒に食事を楽しんでいただいています。狭い病室とは違い、明るいホールでご家族や付添いの看護師などと話をしながら食べる食事は、食欲もアップしていつもより沢山召し上がる方がほとんどです。

今回は25名の方が参加されて、揚げたてのかき揚げなどを美味しそうに食べてみえました。

桜えびご飯
そうめん
木の芽田楽
かき揚げ
鶏つくねの照り焼き
あえもの
和菓子
果物

お品書き



ネパール医療スタッフ来院

1月11日ネパールのガンガール国立心臓病センターから心臓外科医のラビンドラ医師を団長に7名のスタッフが来院されました。午前中は日本における輸入感染症・寄生虫症の講義と防護服の着脱訓練を、午後には心血管造影検査室、ハイブリッド手術室、集中治療室を見学されました。日本の進んだ感染管理とハイテク機器に関して多くの質疑応答がなされ、自国の医療に生かしたいと感想を述べられていました。



4/2より駐車場予約が必要な時間帯を変更します

当院の院内駐車場の予約制について、

平成30年4月2日(月)より以下のとおりとなります。

1. 駐車場予約が必要な時間	平日正午まで(祝休日を除く)
2. 駐車場の予約が可能な方	・診療予約のある方(障害者、要支援・要介護者等に限り) ・入退院日の付添いなど
3. 駐車場予約方法	駐車場予約受付専用窓口にて予約

面会時間について

面会時間は、平日は午後3時から午後8時まで、土曜・日曜・休日は午後1時から午後8時までとなります。(面会時間は必ずお守りください。場合によっては、面会をお断りすることもございます)

**駐車場の予約制・
第2駐車場については、
↓下記窓口にお問い合わせください。**

駐車場予約受付専用窓口



〈救急・外来棟1階〉

新病棟建設 NEWS vol.4

このコーナーでは新病棟の建設に関する最新情報をお知らせします。

地上工事(鉄骨工事)が始まりました

3月から建物中央部より鉄骨工事が始まりました。この工事では、建物を支える柱や梁を、2台のクレーンで1つ1つ吊り上げ、組み立てていきます。順次、中央部から東西へと進めていくにつれて、8階建ての建物の全容が現れてきます。



(平成30年3月撮影)

新病棟は免震構造です

免震構造とは、建物の基礎部分に地震の揺れを吸収する装置をつけ、建物に揺れが伝わりにくくする構造をいいます。

新病棟では右写真のように免震装置が整備されています。

新病棟は、地震被害を最小限に抑え、災害拠点病院としての役目を果たすことができるように設計されています。



新病棟 B1F

工事完成までご迷惑をおかけしますが、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

連携医紹介

東部医療センターは「地域医療支援病院」として、地域の「かかりつけ医」と連携・協力し、高度な治療・検査・入院・手術などの急性期医療を提供しています。

名古屋東女性のクリニック

名古屋東女性のクリニックの紹介です
婦人科、一般内科、泌尿器外来、乳がん検診と女性特有の悩みや心配な事など、すべての世代の女性の健康管理を支えるクリニックです。

「行こう!」と思ったときに受診できる様、予約制ではありません。

乳がん検診も午前中のみですが、予約なしで行っております。また、当日の順番受付をインターネットで行うことも可能です。

女性医師・スタッフによる、きめ細やかな診察を心がけておりますので、定期的な受診をオススメします。



〒461-0034 名古屋市東区豊前町3丁目19番地1

TEL (052)508-8358 院長 新藤 和代

駐車場 駐車場13台(うち敷地外5台)あり

休診日 水曜日・日曜日・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前9:30~13:00	○	○	—	○	○	◎	—
午後4:00~7:00	○	○	—	○	○	—	—

◎土曜日は13:30まで受付

栄養管理科

ヘルシーレシピ

電子レンジで簡単イチゴ大福

★電子レンジで簡単に大福ができます。

栄養量
(1個分)
110Kcal

蛋白質...2.0g
炭水化物...17.5g

材料(8個分)

いちご(小).....8個	砂糖.....50g
こしあん又は粒あん...120g	水.....130g
白玉粉.....100g	片栗粉.....適量

作り方

- 1 いちごはヘタを取って、水けをふきとり餡で包む
- 2 耐熱ボールに白玉粉と水を入れてよく混ぜ、砂糖も入れる
- 3 ラップをして電子レンジ500ワットで2分程度加熱する。
- 4 いったん取り出し、ぬらしたゴムべらで底の方から返すようにして全体に混ぜる
- 5 再びラップをして約2分くらい加熱して、半透明の状態にする。
- 6 ぬらしたゴムべらでよく混ぜて、片栗粉をひいたトレーにあげる。
- 7 表面にも片栗粉をふるって、20cm×10cm位に伸ばしスケッパーなどで8等分して1の餡を包む。

電子レンジのワット数により加熱時間は調整してください。

形成外科の開設



形成外科
鳥山 和宏

平成30年4月より「形成外科」の外来を開設しました。形成外科は、身体表面の機能改善とともに可能な限り正常で美しい外観を形成することで、生活の質を向上させ、気持ちを明るく前向きに社会や仕事に復帰できるよう、患者さん個別のオーダーメイド医療を提供いたします。以下に取り扱う具体的な病気を示します。

1. 傷や傷あと

手足など切り傷や熱傷(やけど)や擦り傷。特に顔については骨折も含みます。

2. 生まれつきの体表面の変形

唇裂・口蓋裂、副耳や耳の変形、手足の変形、臍ヘルニア、漏斗胸

3. がんのあと再建

乳房再建(乳癌のあと1次再建・2次再建)など

4. その他

母斑(あざ)、難治性皮膚潰瘍、陥入爪、眼瞼下垂など